

令和4年度 堺東高等学校

第3回 学校運営協議会

ご提言・ご意見のまとめ

令和4年度 堺東高等学校第3回学校運営協議会が、1月26日に開催されました。第3回の協議事項は、今年度の「学校経営計画」における取り組みの結果報告と来年度の「学校運営の基本的な方針」の承認についてです。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

協議会委員

1 津田 謹輔 (帝塚山学院大学 学長) ご欠席

2 上川 紀久恵 (堺市立晴美台中学校 校長)

3 遠藤 真砂美 (晴美台1丁北自治会)

4 森 繁樹 (本校同窓会長)

5 吉田 恭子 (本校PTA会長)

6 阿部 直紀 ((株)ベネッセコーポレーション) ご欠席



協議委員の方々

事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員

【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 今年度の「学校経営計画」における取り組みの結果報告(校長)
- 3 学校教育自己診断アンケート等について(教頭)
- 4 来年度の「学校運営の基本的な方針」の承認について
- 5 協議(質疑応答)

第3回テーマ

今年度の「学校経営計画」における取り組みの結果報告
来年度の「学校運営の基本的な方針」の承認について

■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- 昨日の寒波による影響で北摂のほうでは休校になった学校もありましたが、本校では一部の生徒が登校することができませんでしたが通常授業を行うことができました。また、コロナ感染症については、一部の生徒がり患っていますが落ち着いている状況です。生徒、職員ともに体調に留意しながら年度末まで頑張っていきたいと考えています。

■今年度の「学校経営計画」における取り組みの結果報告

□ 中期的目標のうち

「確かな学力の育成と授業改善」では、授業アンケートによる数値目標を達成できた項目が「教材活用満足度・コミュニケーションの能力が身についた」、達成できなかった項目が「学力生活実態調査におけるGTZ、学習に頑張ってきた」でした。「学ぶ意義」を考えることで向上できるように検討します。

「安全で安心な学校づくり」では、学校教育自己診断アンケートによる数値を達成できた項目が「人権教育の校内研修や学習会は充実している」、達成できなかった項目が「生徒指導上のルールを守っている」でした。懲戒件数は少ないが遅刻が増えている状況です。

「夢の実現にチャレンジする積極的な生徒の育成」では、学校教育自己診断アンケートによる数値を達成できた項目が「キャリア教育の満足度、自主性を伸ばすことが出来た」達成できなかった項目が「選択した科目で自分の進路選択につながるものが十分にあった」が横ばい、「体育祭の満足度、部活動の入部率」で大幅に低下しました。探究(夢チャレンジ)などの成果が出ていると考えられるのでこれからもキャリア教育を充実させていきたいと考えています。

「開かれた学校づくりの推進と情報の発信」では、学校教育自己診断アンケートによる達成できなかった項目が「情報提供満足度」でした。しっかり反省し次年度に活かしていきたいと考えています。



本校校長

■ 質疑応答 □説明 ■意見・質問

■ アルバイトが増えているが、経済的な理由と考えられますか。

□ すべてではないと思いますが、一部の生徒は家計を助けるためにしているのではないかと思います。収入を得ることでやりがいを見つけ、ほかの生徒にも伝わっているのかもしれないかもしれません。また、コロナ禍で校内の対人関係が作りづらく、部活動に入らなかった生徒がアルバイトしているということもあると思います。

□ 中学生向けの説明会で保護者から「アルバイトは禁止ですか」と聞かれることが増えてきています。

■ 地域のボランティアとは何か具体的に教えてください。

□ ボランティア部が原山台の子ども食堂に参画したり、高倉台のタウンミーティングに企画から参加しています、晴美台のイベントに部活動の生徒が参加したり、そのほかアーチェリー部や軽音楽部が参加しています。

■ 晴美台中学校の陸上部員もマラソン大会に参加しており、堺東高校生が参加してくれたことを喜んでいました。

■ 学校教育自己診断アンケート等について(教頭)

- 49期生3年次の学校教育自己診断アンケートのうち、「3年間を振り返って」の部分を見ると
質問番号【53】「総合学科を選んで良かった」をみますと肯定的な意見が89%となっています。多くの生徒が総合学科をよくわかって入学してきているようです。
質問番号【56】「科目選択で、選びたい科目を選べた」、【57】「選択した科目で自分の進路選択につながるものが十分あった」で科目選択や内容について聞いていますが85%、83%と肯定的な意見でした。
質問番号【61】「総合学科の様々な取り組みで、自分で考える力や自主性を伸ばすことができた」、【64】「自分は3年間、総合学科での学習に頑張ってきた」、【66】「学校は将来の進路や、生き方について考える機会を与えてくれた」、【67】「学校は適切な人権感覚や社会のルール、マナーを学ぶ機会を与えてくれた」では、学校での取り組みについて聞いていますが、81%、86%、91%、87%と肯定的な意見で総合学科としての本校の取り組みが評価されたのではないかと考えています。
- その他1・2年次の部分も含めて見ておいてください。
- 子供はすごく楽しそうに学校に通っています。

■各分掌・委員長からの説明

□説明・■意見・質問

【 3年次より 】

- 今日から期末考査が始まり、2月は登校日と卒業式のみとなります。入学時に2か月休校となりコロナでいろいろ我慢させてしまった学年です。総合的な探究の時間では進路にかかわるものとしてひとり一人がテーマ設定して「未来探究」をおこないプレゼン発表や小論文作成を行いました。文化祭では今年から飲食や演劇が再開になり後輩が目標としてくれるようなものができよかったと感じています。進路指導では、情報提供と勉強できる環境づくりを行ってきました。まだ進路が決まっていない生徒もいるので最後まで頑張れるように支えていきたいと考えています。

【 総務部より 】

- オープンスクールは昨年度より感染症対策が緩和されたので、一斉開催で保護者の来校も認めました。12教室に分散しオンラインで説明を行いました。「説明がわかりやすかった」「在校生の発表がよかった」「科目選択・夢チャレが魅力的でした」などアンケートでは好評でした。対面に近い形であったのがよかったようなので、続けていきたいと考えています。



本校職員

【 教務部より 】

- 今年度1年次より新カリキュラム・観点別評価が始まりました。今年の結果を検証しながら進めていきたいと考えています。

【 進路指導部より 】

- 今月実施した進路状況調査では、65%の生徒が進路を決定しており本校だけでなく全国的に増加の傾向にあります。しかしながら、残る35%の生徒は4年制大学進学を希望しており、引き続き一般選抜に向けてサポートしていきたいと考えています。

【 生徒指導部より 】

- 落ち着いて学校生活を送っていますが、遅刻の件数が増えています。本校だけでなく他校でも問題になっていますが「がんばれ」と声掛けしてもできない生徒が増えています。学校で学習することが大切なので来ることが出来るように取り組んでいきたいと考えています。今年から携帯電話のルールを授業中は使用しないと変更しましたが、けじめをつけて使用しています。頭髪の指導については、チェックする回数を増やしたので落ち着いてきています。巡回指導など先生方において再開したおかげで盗難なども減っています。

【 生徒会部より 】

- 体育祭のアンケート結果は「楽しかった」と答えた生徒が大幅に減少しています。競技内容やルールについては、生徒と一緒に検討して決めています。問題点があったようです。応援パフォーマンスも少人数だったのでもう一度検討しなおす必要があります。文化祭のアンケート結果は「楽しかった」と答えた生徒が増加しています。食品企画や演劇などができるようになったのがよかったようです。衛生面など考えてこれからの伝統になるように続けていきたいと思えます。クラブの加入率が減少しているので、新入生のクラブ紹介を今から準備しています。途中退部の防止や途中から入部出来るような雰囲気醸成したいと考えています。

【 保健部より 】

- 検診や避難訓練はコロナ前の状況に戻った感じですが、耳鼻科検診や眼科検診が増えているので行事予定を作成するのに苦労しました。今年は女生徒の内科検診担当を女性医師に担当してもらいました。コロナの感染者は第7波では50名程度でしたが、今は月に20名程度になっています。

【 人権教育委員会より 】

- コロナのせいなのかしんどさを抱えている生徒が増えてきています。そのため、ヒントになるような教職員研修を行いました。生徒向け人権講演会では難病や重度の障がいがある方々が遠隔でカフェの運営に参加し、交流を支えている方の講演でした。2年生の感想文が大阪府で優秀賞を受賞しました。そのほか1年は「情報と人権」、2年は「法律講座」、3年は「就職と人権」「HIV・エイズ防止教育」を行いました。

【 志学研究委員会より 】

- 堺支援学校との交流会を7月はオンラインでしたが、12月は来校したいという要望があり対面で行いました。生徒の感想にあるように接することでわかることがたくさんあったと思います。自立支援生徒を含め、安心・安全に過ごせるにはどうすればよいか考える良い機会になりました。

【 自立支援より 】

- 3年次生3名は何度かの体験や面接を行い、それぞれ希望していた障がい者枠のパート雇用が決まりました。

□ ■ 質疑応答 □説明 ■意見・質問

■ 様々な場面で生徒にかかわっていただきありがとうございました。体育祭・文化祭もとても楽しんで参加していました。PTA 広報誌の「白堊」は、府高Pで2番目の評価を受けました。掲載されている生徒の表情がよかったのだと思います。まだ進路が決まっていな生徒もですが、決まって何もしていない生徒にも声をかけていただけたらと思います。

■ 1年間朝のSHRで読書をされてきたようですが成果は出ているのですか？

- 数値化できませんが、1時間目の集中力が上がっているのでプラスになっていると感じます。

■ これからも続けてもらいたいと思います。

■ 令和5年度の「学校運営の基本的な方針」の承認について

【 校長より 】

- 大阪府教育委員会からの指示事項や学校運営協議会でいただいたご意見および、現在策定中の「スクールミッション」をもとに、別紙のように作成しました。教育委員会からの指示事項では、重点事項として新たに加わった「学校の魅力づくりと発信」「地域・大学・企業などとの連携を充実」「キャリア教育を充実」について取り組みを強化します。また、今年度達成できなかった項目の対応策を組み込んであります。

- 中期的目標のうち

「確かな学力の育成と授業改善」では、整備された一人一台端末を活用できるような授業や今年度達成できなかった学力向上や進路実現に最後まで取り組む姿勢を育てたいと考えています。

「安全で安心な学校づくり」では、人権問題や生徒会活動等に自ら主体的に取り組む姿勢を育てたいと考えています。

「夢の実現にチャレンジする積極的な生徒の育成」では、夢に向かってチャレンジするキャリア教育の充実や部活動を充実するための情報発信、行事を自主運営することで自己肯定感を高める取り組みを行っていきたいと考えています。

「開かれた学校づくりの推進と情報の発信」では、地域社会に対する情報発信や連絡網を活用した保護者への情報発信を充実していきたいと考えています。

■ 来年度の「学校運営の基本的な方針」についての質疑応答

□説明 ■意見・質問

- 自立支援コースを併設していることでインクルーシブな良い方向に向かっている学校だと思えます。それを学校の魅力として発信してもらえればと思えます。また、進学先の大学名を売りにするよりも、生徒が学びたい科目を選択でき、充実したキャリア教育を通して生徒が将来の夢に向かってチャレンジしようと頑張っている総合学科高校というような、進学先とは別のスケールで魅力発信すればいいのではないのでしょうか。
- 情報発信のところでアピールしていきたいと思えます。
- 総合学科を卒業したあとどのような職業に就き、どのような人生を送っているのか発信できないのでしょうか。
- ホームページなどに掲載できればと考えます。
- 個人情報との関係で難しいことかもしれませんが、在校生の様子もホームページに掲載してもらえれば保護者としてもうれしく思います。

【 教頭より 】

「学校運営の基本的な方針」をご承認いただけますか。ありがとうございます。
(全会一致で承認いただきました)

■ その他 □説明 ■意見・質問

- 同窓会ですが、この3年間総会を開催することが出来ていません。今後どうしたらよいかかわからない状態です。8月第4日曜日は、学校も授業が始まっていて何かあったらご迷惑をおかけすることになります。次開催することになったら、体育館を貸してほしいなど学校にご協力をお願いすることになると思えます。
- コロナ感染症が5類になれば開放したいと思えます。
- 学校運営協議委員は任期が2年となっています。来年度も引き続きよろしく願いいたします。令和5年7月20日(木)、11月16日(木)、1月25日(木)を予定しています。決定し次第、連絡させていただきます。よろしく願いいたします。